

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	理工
・ 学科(コース等)	機械工学専攻
・ 学年(渡航開始時)	M1
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	アイルランド
・ 都市名	ウォーターフォード
・ 留学先大学名	SETU
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年1月 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022/12/20
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	コロナの影響により留学できる国が限られていたため。特に英語の証明書がなく交換留学生の受け入れが豊富だったため。日本人が少なかったため。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得済み、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、基本的な自分の専攻している機械系の授業と英語のクラスを前期に履修し、後期には興味があったマーケティングのクラスも履修した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	consumer psychology	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	消費者心理学について学ぶ。主に授業ではスライドが用意されていたのでわかりやすかった。		
科目名②	EFL advanced C1	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	英語の授業。多くの交換留学生が履修しており、授業内容はリスニング、ライティング、スピーキング、リーディングすべてを均等に学んだ。クラスでは話す機会が多く設けられたのでアクティブなクラスだった。		
科目名③	Marketing Research Theory	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	マーケティングの基礎について学んだ。消費者側、経営者側の両面からマーケティング方法を学び実際にある事例などを入れて授業を行った。復習テストが毎週行われていたため授業の理解度が増えたと感じた。		
科目名④	Mechatronics	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	電気系の分野でPCを使い経路などを設計する授業だった。回路の仕組みや記号など基礎をクラスで学び、実習と並行して行っていた。		
科目名⑤	Calculus	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	数学。微積分の範囲を主に学んだ。授業内容としてはある程度の基礎知識を学んだ以降、多くの問題を解いた。		
科目名⑥	production technology	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	機械の加工方法や設計方法を学びつつ一つの部品を設計、マトラボにて加工、予算や生産方法まで自分で考える課題なども行った。		
科目名⑦	mechanical automation	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	PCを使い回路の設計などを行う。またその回路を簡単な本物の回路につなげて実習を行った。さらにロボットなどを操作するように実際にPCにて学んだ。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

多くの交換留学生と友達になれた。サークルも多く、バスケットボールやバレーボールなどに参加して

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

当初英語が得意でなかった私は不安や心配事などが多かったが実際に行ってみると周りの人たちに助けられ、話す機会や友達を作ることができた。最低限自分から能動的に動くことが大事だがそれさえできればあまり苦労することはなかった。授業なども理解できないことが初めは多々あったが復習や現地の学生に聞くなどすることで最後には自分自身で課題やテストを行うことができた。ヨーロッパという日本とは人種や文化が多く異なる中で暮らすことはとても貴重な経験であり僕にとって忘れられない時間となった。今でも現地ですべての友達と連絡しておりとてもいい縁を築けたと感じる。僕はとにかく話す力をつける、コミュニティを作る、バイトをすることを目的としていったためほかの学生より周りの友達と過ごす時間がとても多かった。そうしたことで自分の目的がすべて達成でき、悔いのない1年間を過ごすことができた。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- 英語でのアプライは苦労した。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- ビザ申請では警察の方とメールで直接やり取りを行うことや学校に手紙を申請するため早めに準備をするのがおすすめ
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 協定校の寮、シェアリングハウス
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
- 協定校の寮はネット。シェアハウスは友達に誘ってもらった。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
- バス
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- 歩き、15分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
- 協定校の寮は部屋はきれいで住み心地も悪くない、またシェアハウスのためルームメイトとコミュニケーションが多く取れる。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	20万	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)		
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	300euro	ビザ申請
計	¥0	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	5万	
食費/月	5万	
その他/月	5万	
計	15万	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	8万	
計		

8万

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

通っていた大学のメインキャンパス

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

住んでいた大学の寮

その他、任意の写真



説明文

海外留学生のパーティーにて。様々な国の人が集まりドレスアップをしてパーティーに参加した。

その他、任意の写真



説明文

最後の自分の見送り。多くの友達が見送りに来てくれた。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	AC20043
・ 氏名	上杉明勢
・ 学部	工学部
・ 学科(コース等)	材料工学科
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	Ireland
・ 都市名	Waterford
・ 留学先大学名	South East Technological University
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2021年8月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022年1月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	自分の英語力に合っており、その土地の人たちがフレンドリーかつ安全であるという点からこの大学を志願した。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	三年後期の必修科目であったゼミナール2を研究室の先生にお願いして、前期にゼミナール1と同時並行で進めた。実験に関しては4年後期に回した。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

専門科目(材料工学)を中心に履修し、留学生だけの英語クラスも履修した。専門科目は材料技術、材料機械を履修した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Materials Technology 2	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	腐食、合金、強度測定方法、耐食といったような材料の一般的知識を全て学ぶことができる。一般的な商品につなげて説明してくれるので面白い。		

科目名②	Mechanics of Materials	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	せん断応力やモーメント、曲げ応力などを用いて材料の機械的計算をする。		

科目名③	B2.1 English as a Foreign Language: Upper Intermediate 1	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	グループワークを中心としたスピーキング重視の授業を行う。他には配られたプリントにある長文を読んで、その中に出てきた文法や単語を学ぶ。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

サークルやパーティには積極的に参加し、さらにどんどん会話に参加すること！友達ができ英語力

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

学習面では、どの生徒もメリハリがしっかりしていた。日本では授業中に携帯をいじっていたり、寝ている人がいたが、こちらでは休む時はとことん休む、やる時はしっかりやっていた。また、先生もとてもフレンドリーで、わからないことがあれば、授業を止めて分かるまで解説してくれた。先生が机の上に乗ってコーヒーを飲みながら授業していたのは驚いた。授業の質に関しても、英語というものがあるがかなり高く、予習・復習してやっと追いつけるくらいであった。生活面に関しては、遊ぶのは主にバブで飲むか、ナイトクラブ、パーティーがメインであった。人によって好き嫌いがあると思うが、そういうのが好きな人にとってはかなり楽しいと思う。自分は好き側だったので、とても楽しめた。特にバブはお酒を飲みながらお話しできるので、英語力の向上とともに、色々な国のいろんなエピソードが聞けてとても面白かった。パーティーはお酒の飲み方が尋常じゃないので、弱い人は気をつけた方がよい。食事に関しては、あまり期待しない方がいい。物価が高いためレストランなどは友達に誘われられない限り、行かない方が吉である。総じてとてもいい経験になった。もちろん苦労もたくさんあったが、かけがえのない思い出と経験を手にすることができ、また行きたいと心から思う。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

履修科目の見方が「かなりややこしいので、学校に行って相談室に直接聞くのがベスト。メールだと返信がかなり遅いので、いきたくない場合は友達に相談してみると良い。

- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

家を見つけるのがとても大変。自分は4ヶ月前から探したのだが、渡航一週間前まで見つかることができなかった。アイルランド人はかなりアバウトなので、入念に家が取れているかチェックした方がいい。必要書類は渡航1ヶ月前には全部揃っているようにしているのがベスト。特にパスポートと残高証明書は時間がかかるので、早めにやること

- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

シェアハウス

- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

国際部の方がアイルランドの現地の方と連絡を取り、家をいくつか提示してくれた中から選んだ。

- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。

バス 3時間程度

- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。

徒歩 30分程度

- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

リビングは広くていいが、トイレは1分間に一回しか流れない、各部屋は机がないため、あまりおすす

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥200,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥60,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥100,000	
計	¥360,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥90,000	
食費/月	¥100,000	
その他/月	¥100,000	
計	¥290,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

SETUの外装

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

住んだ部屋

その他、任意の写真



説明文

パーティーの集合写真

その他、任意の写真



説明文

アイリッシュパブ

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	AC20074
・ 氏名	藤原由奈
・ 学部	工学部
・ 学科(コース等)	材料工学科
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	アイルランド
・ 都市名	Waterford
・ 留学先大学名	South East Technological University
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年8月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年1月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	協定校のうち英語圏の大学であり、街の治安が良さそうだったから。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	卒業に必要な単位は3年前期までにほとんど取り終えていた。また、学科の先生方の許可を得ることができた。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

主に材料工学の授業を履修した。また、留学生用の英語の授業も履修した。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Materials Technology2	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	材料科学、複合材料、合金、セラミックスなど幅広い分野を学んだ。		
科目名②	Mechanics of Materials	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	材料力学について学んだ。		
科目名③	English as a foreign language	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	留学生用の英語の授業。テキストのトピックに沿った文法や語彙などを学んだ。		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。 友達の輪を広げることで英語を話す機会が増えると考えたので、遊びに誘われたら積極的に乗り、また自分からも遊びに誘うようにしていた。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。) 私が思っていた以上に日本のアニメは有名で、「〇〇ってアニメ知ってる？」と聞かれることがとても多かった。私はアニメをほとんど知らないのに、留学前に有名なものを少し見れば良かったなと思った。また、留学中にできた友達とは相談をしたりされたりするような仲になることができた。お互い母語ではない英語で話していても、こんなにたくさんのかを話せるのか、と驚いた。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) 困った時、SETUの留学生用の窓口につながったらすぐに対応してくれたので、出願について苦労したことは特になかった。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) 到着後すぐに警察にメールでアポイントメントを取らないと、なかなか順番が回ってこない。11月ごろにやっと取得できたという友達もいた。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。 宿泊施設の手配が一番大変だった。特に半期だと大学の寮もRiverwalkも基本的には借りることは難しいと思う。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。 一般の一軒家でシェアハウス
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 芝浦の国際部から紹介してもらった語学学校の方経由で探した。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。 JJ kavanaghのバスで3時間ほど
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 TFIのレンタル自転車で15分 または、徒歩で30分
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 部屋自体は広くない。芝浦からの留学生4人のみでシェアハウスをしていたため、リビングを好きな時に自由に使うことができ、部屋の狭さはそこまで気にならなかった。また、City centreから近く、立地は良かったと思う。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥130,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥65,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥60,000	ビザ申請に300€必要
計	¥255,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥80,000	
食費/月	¥30,000	
その他/月	¥50,000	光熱とゴミ収集は自分で契約した。
計	¥160,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

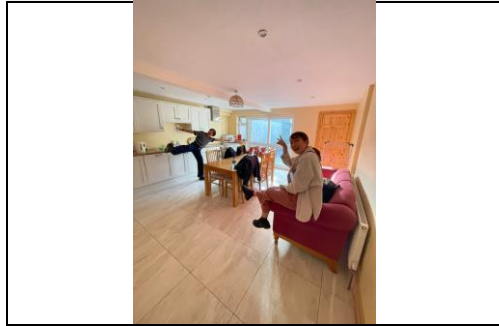
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学の入り口の看板（これしか写真がなかったです）

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

シェアハウスのリビングルーム

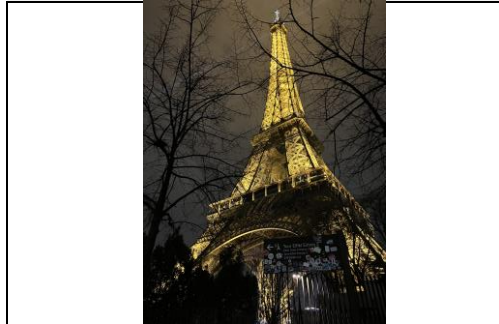
その他、任意の写真



説明文

よく家に友達を呼んでパーティーをしていた。この人
たちとの最後のパーティーで撮ったもの。

その他、任意の写真



説明文

留学終盤、アイルランドで仲良くなった友達に会い
に、フランスとスペインに旅行に行った。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	BP20050
・ 氏名	岩田寛大
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	電子情報システム学科
・ 学年(渡航開始時)	3
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	アイルランド
・ 都市名	ウォーターフォード
・ 留学先大学名	サウスイースト工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期(2021年9月上旬等) 2022年8月下旬 プログラム終了時期(2021年9月上旬等) 2023年1月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	様々な国の人々との交流を図りたいという点と、日常英語にたくさん触れたいという点においてEU圏内であり、かつ、主要言語が英語であるアイルランドを選びました。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に採り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	システム理工学部には国際プログラムというものが有り、そちらに所属していると、一般プログラムとは別のカリキュラムとなっており、三年後期にて休学せず、海外提携大学に留学できるシステムがあるため、自分は休学せずの留学が可能となりました。システム理工学部の皆さん、もしくはシステム理工学部に進学予定の皆さんは是非一度、国際プログラムについて調べてみてくださいね。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

サウスイースト工科大学では学生は自分の選んだアプリケーション領域の基礎を与えられた後、その領域でのシステムの開発に進んでいきます。学生が就職活動を行うときには最新のトレンドやパラダイムに精通していることが重要ですが、同様にキャリアの進展を促進する転換可能なスキルを持っていることも重要です(例:プロジェクトマネジメント、コミュニケーションスキル)。このため、学生はこれらのトピックにおいて、プログラム全体でこれらのスキルを練習することで就職活動に大いに役立つでしょう。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Wireless Communications	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	<p>このモジュールの目的は、モバイル通信システムの現在の開発の基礎となる基本的な概念について検討することです。</p> <p>このモジュールの目的は、モバイル通信システムおよびワイヤレス・コンピュータ・ネットワークの現在の開発の基礎となる基本的な概念を検討することです。このモジュールは、現在のワイヤレスシステムと標準をカバーします。</p> <p>このようなネットワークを促進する技術について検討します。このモジュールは、学生に次のような知識を提供します。</p> <p>このようなネットワークのアプリケーション、設計、および実装を理解することができます。</p>		

科目名②	Web Application Development2	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	<p>このモジュールは、アプリとサービスの観点からWebアプリケーション開発にアプローチします。サービスは、REST API (Representational State Transfer Application Program Interface) として定式化されます。</p> <p>Transfer Application Program Interface)として定式化し、複数のサービスコンシューマ形式を検討します。</p> <p>Single Page Apps (SPA) やその他のサービスを含む、複数のサービスコンシューマ形態が検討されます。両コンポーネントの設計を支える原則とパターン</p> <p>両コンポーネント(SPAとREST API)の設計を支える原理とパターン、および基礎となる通信プロトコルの詳細な側面について検討します。</p> <p>通信プロトコルの詳細な側面についても検討します。また、アプリケーションフレームワークの利用を含む開発に重点を置きます。</p> <p>ワークフロー自動化ツールやクラウドデプロイメントプラットフォームの使用など、開発に重点を置きます。また、このモジュールの範囲は、リアルタイムAPI通信とクラウド展開の両方の技術的な</p> <p>リアルタイムAPI通信と同型のWebアプリケーションの両方の技術的な側面を網羅します。</p>		

科目名③	Developer Operations	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	<p>このモジュールは、典型的なクラウドアプリケーション環境に必要なオペレーティングシステムとネットワークインフラを構築、設定、管理することを要求する実践的なモジュールです。</p> <p>典型的なクラウドアプリケーション環境に必要なオペレーティングシステムとネットワークインフラを構築し、管理する実践的なモジュールです。</p>		

科目名④		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。是非躊躇わずに自分から進んで話しかけにいきましょう。海外の大学生は皆さんとても社交的です。あと、笑顔を忘れずに、私みたいに「大丈夫？元気？」と心配されてしまいますからね。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)やはり、日本に住んでいると、同じ日本人同士での交流がほとんどだと思います。他国の人々との交流を深めると、自分の視野が広がった気がするので、自分の足で他国の地を踏み、寝食をともにすることに意味があるのかなと感じました。また日本の豊かさについて実感が湧くので自分の育った場所についての考え方も変わってくると思います。皆さんがそのようなかけがえのない経験ができることを祈っています。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) Application Formは自分が取りたい科目等も吟味しながら作成する必要があるため、早めに着手することをおすすめします。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) ビザ申請等は必要ないため、特段苦労する点は少なかったです。しかし、滞在許可証の発行にあたって、ある程度の貯金額を証明できる残高証明書が必要になり、また、その証明書の発行にも二週間ほどの時間が必要なため、早めの着手をおすすめします。(自分は銀行に行けばすぐ発行していただけたと思い、渡航一週間前に申請しましたが、銀行の方々に”大変ご迷惑”をかけてしまいました。...)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。 電源プラグの仕様が日本と異なるため、変換プラグ等の購入を強くおすすめします。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等) 一般の一軒家(シェアハウス形式)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 国際部を通して現地のサービスを提供して頂きました。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 ダブリン空港第一ターミナルから案内のあるZone16バスターミナルから出発するウォーターフォード行きのバスに乗り、Manor Villageにて降車後徒歩2分のところ。所要時間は約3時間程です。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 家を出てから大通りをまっすぐ進むと大学に行けます。自分は徒歩でした。所要時間は約30分です。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 リビングは日本のリビングと同じくらいですかね。それとダイニングも同じくらい。自室も含めて日本とあまり変わらないかもしれません。ですので自分は実家のような安心感を得られました。あと、庭がありますが日本で見られる庭の約二倍ほどあるので、驚きは隠せないと思います。バスタブはないため(これは私の宿泊先にかぎらずアイルランドはどこもなさそうです)、アイルランド留学を考えている場合、留学前に嫌というほど浴槽に浸かることをおすすめします。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	授業料等は学校に負担していただきました。
往復航空券代(往復)	¥210,000	出国一ヶ月前に取るとこの値段になります。前もって購入することをおすすめします。
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥60,000	自分は病気がちだったので、とても助かりました
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥41,000	5年のパスポートを取ると11000円です。滞在許可証の手数料が30000円しましたので、この値段になりました。
計	¥311,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥75,000	立地がとても良かったです。
食費/月	¥40,000	自炊してこの値段です。
その他/月	¥0	特筆すべきことはありません。
計	¥115,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

敷地はとても広いです。大宮キャンパスと同じくらいに感じました。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

City Centraという近所で栄えた場所も、学校も徒歩圏内であるため、立地は素晴らしいです。スーパーマーケットも目と鼻の先にあるため、生活は便利になると思います。

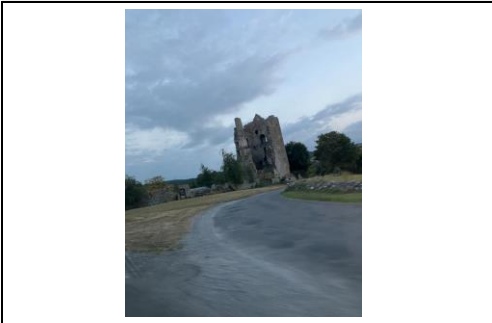
その他、任意の写真



説明文

大学近くのトラモアというビーチ周辺の美しい自然です。

その他、任意の写真



説明文

見栄を張りました。これくらいいつも曇ってます。隣の写真はたまたま晴れた日です。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	bp20005
・ 氏名	國米 雫
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	電子情報システム学科
・ 学年(渡航開始時)	3学年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報				
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型			
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型			
・ 国・地域名	アイルランド・ウォーターフォード			
・ 都市名	ウォーターフォード			
・ 留学先大学名	サウススイスト工科大学			
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)			
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等)	2022年9月上旬	プログラム終了時期 (2021年9月上旬等)	2022年12月下旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期			
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	自分の専攻するコースがあり、母国語が英語の国で、日本人の人口が少なかったから。また、旅行が好きなので土日などの休みを利用してヨーロッパの他の国も観光できると思ったから。			
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)				

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取 り終えており、かつ指導教員の許可 も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	国際プログラムに所属しているため、留学が必須だった。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、英語の授業を1つと、プログラミングの授業を3つ履修した。概要を記載してください。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	English as a Foreign Language: Upper Intermediate 1	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	主に文法、リスニング、スピーキングの学習を行い、特に長文読解などのリーディングは行わなかった。文法も高校生までに学習した内容がほとんどだったが、より実用的な単語を用いて学習した。リスニングやスピーキングでは、クラス内にいる友達など与えられたトピックについて話すことで学習した。		
科目名②	Developer Operations	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	Amazon Web Serviceを用いて学習した。AWSの学習が始まる前にpythonの基本的な構文についても学習した。Pythonを扱うのは初めてだったが、分かりやすいスライドを用意してくれたので、特に困ることなく学ぶことができた。AWSも最初は何もわからず混乱したが、授業中や授業外でもslackなどを用いて先生に質問すれことができ、快く答えてくれた。		
科目名③	NoSQL Databases	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	Mongo DBを用いてNoSQLを学習した。Mongo DBを扱うのも初めてだったが、比較的簡単だったので特に問題はなかった。しかし筆記のテストがあり、どの問題も長文での回答だったので難しかった。		
科目名④	Web App Development 2	単位数 (現地単位数)	5
科目概要	Javascriptを用いて映画の評価を見たり自分で付けたりすることのできるウェブサイトを作る授業だった。この授業が私にとっては一番難しかったが、自分なりにウェブサイトを改善できるのでJavascriptが得意な人には楽しいと思った。		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

恥ずかしがったりするのではなく、自分から積極的に声をかけ友達を作るべきだと思う。自分からご飯や遊びに誘うのはもちろんのことだが、誘われた遊びも極力参加したほうがいいと思う。また、ヨーロッパ各地から留学生が来ているので、その国の訛りなどもあり、最初は理解に苦しむが分からない時は聞き流すのではなく、聞き直せばいいと分かった。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

日本人で固まってしまうがちだが、できれば外国人とだけで過ごした方が良いと思う。私は芝浦の学生と4人でシェアハウスをしていたので、家では日本語で話してしまっていたが、ルームメイトが外国人だったらもっと英語の能力が上がったと思う。それでも、外国人の友達を作ることができ、毎週遊ぶほどになれたので良かった。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

シラバスにあっても、実際に履修登録をするときになくなっていた授業が2つもあったので、あらかじめ候補を考えていた方が良いと思う。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

残高証明書など、普段の私生活では必要のないものも多くあるので、早いうちから準備を始めた方が良い。また、アイルランドだけなのかもしれないが、寮はすぐに満席になり、シェアハウス用の家を探すのも非常に大変なので、できるだけ早く行動することをお勧めする。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

毎月クレジットカードの上限に達成してしまい、2枚目を使わない月はなかったため、クレジットカードは2枚以上用意することをお勧めする。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。一般の一軒家
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 同じ大学に留学する芝浦の学生や、国際部の方々に協力してもらった。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。バス
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。徒歩または自転車。徒歩だと25分ほどで自転車だと10分ほどで行ける。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
広さは充分にあったが、湯舟がないことがきつかった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥130,000	早めに予約したので安かった
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥70,000	私の期間だとこの程度だった
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥30,000	あまり明確には覚えていないがこの程度だったと思う
計	¥230,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥75,000	500ユーロだった
食費/月	¥35,000	ルームメイトと割り勘した
その他/月	¥30,000	友達とご飯に行ったりのみに行ったりした
計	¥140,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	毎月月末に振り込んでくださった
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

SETUの図書館

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

ルームメイトと食事をしたりしていたリビングルーム

その他、任意の写真



説明文

仲良くなったフランス人友達との写真

その他、任意の写真



説明文

